

伸和工業株式会社 太陽光発電事業(九重町湯坪太陽光発電所)

■事業概要

本事業は、大分県九重町にある放棄された牧草地に、敷地面積約 300,000 m²、発電量約 10,000kw の九重町湯坪太陽光を建設し、太陽光エネルギーを利用して発電した電気を供給するものである。

項目	内容
利子補給対象	太陽光発電設備への融資
所在地	大分県九重町
用途地域	—
発電量	約 10,000kw
工事予定期間	平成 29 年 1 月～平成 29 年 12 月
供用開始予定	平成 30 年 3 月

■立地環境

事業予定地は、大分県九重町湯坪にある放棄された牧草地であり、現在はスキ群落等が分布し、国土利用計画法では農業地域及び森林地域に指定されている。周辺には水田、畑及び樹林地が分布し、近くには自然公園地域指定地があり、また一級河川の玖珠川が流れている。環境配慮が必要な学校、図書館、病院、社会福祉施設はないが、事業予定地から 130m の位置に住宅が存在している。

■実施した環境影響調査

九重町及び大分県の公表資料、環境省の第 6 回・第 7 回自然環境保全基礎調査などの既存文献資料調査並びに専門技術者による現地踏査を実施している。

■関係者（地域住民など）との情報交流の状況

関係者への説明会を実施するとともに、環境配慮計画書の概要をまとめて事業者のホームページで公表し、意見を受け付けた。

■事業者が作成した環境配慮の取組計画（例）

- 建設工事中の配慮: 低騒音・低振動型建設機械の採用、建設機械の集中作業や強風時の作業を控えること、工事用車両の走行による影響対策として工事車両の集中を避けた分散通行や制限速度の遵守、工事中の濁水対策として沈砂池を設置する計画とする。



環境配慮に関するコメント

工事用車両の走行による影響や沈砂池の設置による工事中の濁水に対する環境配慮の取組を計画していること、工事中の環境影響に関するモニタリング方法を具体的に明記していることは評価できる。

一方、太陽光パネル洗浄水の洗浄にあたっては、環境への影響が生じないように、使用する洗浄水や洗浄水の排水方法に適切な配慮をお願いしたい。また、近くに自然歩道があることから、太陽光パネルに光反射防止膜や低反射パネルの採用など光害の影響軽減に努めるようお願いしたい。加えて、事業予定地の周辺が自然公園地域に指定されているため、主要な眺望点から太陽光パネルが視認され景観が損なわれることがないかフォローアップ時に確認をお願いしたい。さらに、太陽光発電設備が使用済みとなって排出される段階においては、その時点での最新の知見を踏まえて、リユース・リサイクル・適正処分に努めるようお願いしたい。